



響き

No.121

2003.9.19

発行 荘原公民館

斐川町荘原町712-3

(電・FAX) 72-4600

(有) 2195

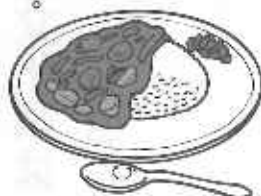
おしゃれな手作りマイバックでお買い物!!



よろず講習会でかご作りを体験

9月12日(金)、公民館の和室で「よろず講座」が行われました。今回は講師に黒田礼子さん、中島美江さんを招き「かご作り」を開催。10名の参加者がそれぞれ個性を生かしたかご作りに挑戦しました。また今回の講座のサブタイトルが「マイバックでお買い物。持って歩きたくなる素敵なかごを作りましょう。」ということで「やまももの会」の皆さんも参加、マイバック運動に一役買った形となりました。

カレー一皿
三五〇円
(五〇〇食限定)
ご来店お待ち
しております。



会場：荘原小体育館

日時：9月28日(日)
午前11時～

「やまももの会だより」
9/28(日)の運動会にて
「お母さんの手作り
カレー屋さん開店」

目次

- おしゃれなマイバックでお買い物…(1)
- 今年の夏祭り也大盛況……(2)
- 荘原地区健康づくりの会発足へ他…(3)
- 山登りの会報告他……………(4)

過去最高の人数を前に踊る羽根盆踊りのみなさん



2003納涼

莊原夏祭り「花火の夕べ」開催

今年も恒例の「莊原夏祭り、花火の夕べ」が八月十五日(金)・十六日(土)行われました。メインイベントは十五日の夕方から体育館東側の広場で、また十六日夜には新建川で「精霊流し」が行われました。特に十五日には過去最高の約二千七百人の皆さんが訪れ大変賑やかなお祭りになりました。今回掲載した写真の催物の他に各種早飲み・早食い大会、○×クイズ、鮎の掴み取り大会、羽根西親子銭太鼓よさこい踊り等行われ、最後は餅まき大会でお開きとなりました。

ストラックアウトジュニア大会



オープニングは東中のブラスバンド演奏
前列で歌と踊りを披露しているのは
1年生のみなさん



ゲスト出演の神戸川太鼓は迫力満点



金魚すくいも大盛況



10月18日(土)19日(日)に

莊原地区文化祭は

夏のお祭りに続き、莊原地区の秋のメインイベントである「文化祭」が今年は十月十八日(土)・十九日(日)に開催されます。会場は莊原公民館、アイ、莊原郵便局をメイン会場に行われます。

主な内容は、文化講演会、東部保育所園児や公民館各教室による演芸発表会、展示会、また、駐車場では各種団体による喫茶コーナー、リサイクル店、新鮮野菜の即売会などのバザールが行われます。

なお、開催時間、詳細については後日チラシで皆さんにお知らせをする予定になっております。

莊原地区文化祭
実行委員会



昨年の文化祭の1コマ

「(仮称) 荘原地区健康づくりの会」発足へ 子供から高齢者までみんなで健康づくり

現在、荘原地区において、自治会は健康福祉班長、老人クラブは健康づくりリーダーを中心に、各自治会や単位クラブごとに健康づくりの活動が展開され、公民館の関係組織や団体、その他自主的なグループでも健康づくりの活動が行われてきていました。

そうした状況の中、今回、町の指導のもと、そうした関係機関や団体交互が今後より一層、情報・意見交換、



子供から高齢者まで



みんな一緒に



元気に健康づくり

具体的な組織構成、活動内容や発足時期等については今後、町の健康福祉課、自治会の健康福祉班長、公民館で検討し決まりますので、詳しい内容が決まり次第、町からのご案内やこの館報でお知らせをします。

検討をしながら協力連携し、子供から高齢者までの健康づくりを推進する組織「(仮称) 荘原地区健康づくりの会」を立ち上げる運びとなりました。

〈荘原体協報告〉

八月二日(土)から十日(日)迄、夏期恒例の自治会対抗バレーボール大会が町立体育館で行われ連日熱戦が繰り広げられました。Aブロック合わせ四十一チームの参加があり優勝はAブロックがみはらし自治会、Bブロックが中央東自治会でした。

主な結果は次の通りでした。

自治会対抗バレー大会優勝はみはらし自治会(Aブロック)

〈Aブロック〉
優勝 みはらし自治会
準優勝 川北自治会
二位 新川自治会
北新町自治会

〈Bブロック〉
優勝 中央東自治会
準優勝 北田波自治会
二位 神田自治会
宇屋谷自治会



「おめでとうございます」表彰式の様子

〈荘原〉地区民体育大会は 九月二十八日(日)に開催

八月二十一日(日) 公民館にて荘原地区の体育委員会が行われ、第四十一回地区民体育大会の日程や競技内容について審議され、承認されました。日程は九月二十八日(日) 会場は荘原小学校校庭で開催されます。競技内容については、ほぼ昨年と同様ですが、以前から年齢制限などの緩和が体育委員会の要望が出されており、それに答える形で男女の「わかく競走」の年齢制限をなくし、より多くの自治会が参加できるよう競技規定の改正が行われました。



連日熱戦が行われました。(町立体育館にて)



26日夕方、日の入りを眺めるメンバー



石鎚山登山紀行

7月
26日(土)
27日(日)

山歩きの会 錦織利正

石鎚山は愛媛と高知にまたがる西日本最高峰（一九八二米）の山であり、また日本七霊山の一つでその山容は秀麗且つ威風堂々とした名峰です。会員の念願叶って二十一名がこの七月に山頂小屋泊りで登って来ました。四国の梅雨明けの日に恵まれ、頂上からの夕映え落陽・満天の星・翌早朝の連山と雲海の彼方からの御来光は筆舌に尽し難く、全員唯々万感こもごも胸にいたるひとときでした。

インフォメーション

〈御礼〉

一、寄付

黒田洋介様 金一封
(おいでませの会)

岡 宏之様 金一封

一、花の由

斐川東中学校様
斐川西中学校様

一、長イスの寄贈

匿名

一、清掃奉仕

荘原スボ少野球チーム様
モラロジ様
北新町婦人会様

「ひかわ寺小屋」(学校週5日制) 対応事業 など順調にスタート



「みんなで仲よく勉強」
おいでませ館で行われた「ひかわ寺小屋」の様子

公民館と教育委員会のタイアップ事業で、今年度から始まった、子供たちを対象とした「ひかわ寺小屋」などの学校週5日制対応事業が順調に開催されています。

7月12日(土)に集会室で行われた「スポーツチャンバラ講習会」には約20人の子供たちが集まり、指導者のもと真剣な、そして楽しい一時を過ごしました。

また、「楽しいパンづくり教室」や「ひかわ寺小屋」も子供たちの学校とは一味違う勉強や交流の場となっています。



ボースも決まり、「いざ勝負!!」
7月12日に行われたスポーツチャンバラの1コマ

◇編集後記◇

編集長NYへ行く2

エクスキューズミーの美德
昨年に行き行ってきたのでエピソードを一つ。NYに限りず米国では人と接する時、必ず口にする言葉が、「エクスキューズミー」です。これは日本語で簡単に訳すと「すみません」という意味でお店で注文する時や街角で何かを訪ねる時、人込みで体が当たりそうになった時、必ず皆が口にします。英語が苦手な私も一日に何

度も口にしました。これは、残念ながら日本にはない習慣です。人種も国籍も異なる、しかも初めて会う者同志が少しでも言葉を交わす。何げない事ですが、異国の街角で体験するととても大切な事だと気づかれます。



ニューヨーク郊外、ロングアイランドにあるモントーク灯台にて。癒された方はぜひ。